

## 平成27年度事業計画書

### I. 研究発表会、講演会等の開催

#### 1. 日本心理学会第79回大会

期日：平成27年 9月22日（火）—24日（木）

会場：名古屋国際会議場

主催校：名古屋大学（大会会長：川口 潤教授）

#### 2. 公開シンポジウム

##### (1) “社会のための心理学” シリーズ

(a) 暴走するコミュニケーション——虐待と暴力——（司法現場における心理学）

<全2回>

(b) 医療における心理学の広がりを考える（医療現場における心理学）

<全2回（東京・富山）>

(c) 生涯発達の心理学<全2回（名古屋（大会時）・東京）>

(d) 溺れる心——依存症を考える——<全2回（東京・東北または北海道）>（2014年度継続）

##### (2) “科学としての心理学” シリーズ

(a) 心理学の“神話”をめぐる冒険<全2回（関西・九州）>

(b) 感覚の不思議に迫る——見る・触れる を科学する<全2回（関西・福岡）>（2014年度継続）

(c) 常識を超える心理学・なぞる心理学<全2回（京都・東京）>

(d) アニメの心理学<全2回（東京・北海道）>

##### (3) 高校生のための心理学講座

全国14か所（北海道，東北，関東Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ，中部Ⅰ・Ⅱ，関西Ⅰ・Ⅱ，

中国・四国Ⅰ・Ⅱ，九州・沖縄Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）

#### 3. 第79回大会時日本心理学会企画シンポジウム等

(1) ICP2016関連シンポジウム等

(2) 機関誌等編集委員会企画講習会

(3) 震災復興関連企画

(4) 教育研究委員会企画

(5) 若手の会企画

### II. 学会誌、研究報告書及びその他の資料の刊行

1. “心理学研究” 第86巻第1号—第6号

2. “Japanese Psychological Research” Vol. 57, No. 2-No. 4 & Vol. 58, No. 1

3. “心理学ワールド” 第69号—第72号

4. “心理学叢書” の刊行

### III. 研究及び調査の実施

1. 大学の心理学教育に関する調査・研究

2. 社会が求める心理学教育のあり方に関する調査

3. 心理学卒業・修了者の実態調査

4. 会員及び認定心理士への調査

#### IV. 国内の学術団体との学術研究協力

1. 日本学術会議
2. 日本心理学諸学会連合
3. 日本脳科学関連学会連合
4. その他連合体等との研究協力

#### V. 国際的な学術研究協力

1. 国際心理科学連合  
第31回国際心理学会議（ICP2016）組織委員会
2. 国際テスト委員会
3. 各国心理学会との研究協力  
英国心理学会  
スウェーデン心理学会  
ロシア心理学会  
南アフリカ心理学会  
韓国心理学会  
中国心理学会  
台湾心理学会  
インドネシア心理学会  
フィリピン心理学会  
マレーシア心理学会  
インド心理学会  
アメリカ心理学会  
オーストラリア心理学会

#### VI. 研究の奨励及び研究業績の表彰

1. 公益社団法人日本心理学会優秀論文賞の選考・授与
2. 公益社団法人日本心理学会国際賞の選考・授与
3. 公益社団法人日本心理学会学術大会優秀発表賞の選考・授与
4. 公益社団法人日本心理学会心理学ミュージアム作品賞の選考・授与
5. 研究集会等への支援
6. 国際会議参加者への旅費補助
7. 表彰制度整備

#### VII. 資格認定及び研修

1. 公益社団法人日本心理学会認定心理士資格の審査と授与
2. 公益社団法人日本心理学会認定心理士研修会  
平成24年度より、I-2. 公開シンポジウム・公開講演会等と連動して多くの領域をカバーする研修とすることとした。
3. 資格申請手引きの検討と修正
4. 認定心理士データベースの構築
5. 心理調査士の新設検討

VIII. その他目的を達成するために必要な事業

1. 心理学の普及・啓発のための広報活動
2. 心理学の歴史的資料の保存・調査
3. 倫理規程の継続的な検討・倫理問題の解決
4. 東日本大震災からの復興のための実践活動及び研究の助成
5. 理事長・常務理事選挙の実施
6. その他
  - (1) 学会90周年, 認定心理士資格25周年
  - (2) 組織の体系化

以上